

科 目 名				学 年
経営管理論Ⅰ：Management TheoryⅠ				3B
教 員 名		長谷川光圀：HASEGAWA Mitsukuni		
単 位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	90分×15回	履修	講義・前期	－
授業概要	本授業は、経営管理論の成立と歴史的な展開について、有力な学説の紹介と解説および吟味をおこない、経営管理の基本的な機能と方法について学習する。また、経営組織論や経営戦略論の研究成果を踏まえ、環境適応や組織変革、グローバル戦略や現代日本の経営管理など、最新の研究領域も積極的にとりあげ、企業における経営管理の今日的な課題についても検討する。			
到 達 目 標			評 価 方 法	
(1)企業の経営活動についての基本的なしくみが理解できる。 (2)企業における経営管理の機能と技術について理解できる。 (3)経営管理論の成立と歴史的な発展過程について説明できる。			評価方法および配分は、定期試験(100%)とする。	
学習・教育目標		(C)②	JABEE基準1(2)	
授 業 計 画	回	項 目	内 容	
	第1	ガイダンス	企業における経営管理の機能と技術について、概要を説明する。	
	第2	現代企業の経営管理①	現代の企業社会について、現状と動向を中心に説明する。	
	第3	現代企業の経営管理②	企業形態の種類と特徴について説明する。	
	第4	現代企業の経営管理③	株式会社のしくみについて、有限会社など他の形態との比較を含めて説明する。	
	第5	現代企業の経営管理④	企業形態の現状と課題を、主に米国との比較を通じて説明する。	
	第6	企業統治のしくみと変容①	ビッグ・ビジネスの出現と専門経営者の登場について説明する。	
	第7	企業統治のしくみと変容②	所有の経営(支配)の分離について、今日的な視点からの検討も含めて説明する。	
	第8	企業統治のしくみと変容③	財閥の形成と解体、企業集団の形成と変容などについて説明する。	
	第9	企業統治のしくみと変容④	企業の合併・買収(M&A)のしくみと動向について説明する。	
	第10	経営管理の生成と発展①	伝統的管理論について、官僚制を中心に説明する。	
	第11	経営管理の生成と発展②	伝統的管理論について、科学的管理を中心に説明する。	
	第12	経営管理の生成と発展③	伝統的管理論について、管理過程論を中心に説明する。	
	第13	経営管理の生成と発展④	伝統的管理論の限界をふまえて、人間関係論について説明する。	
	第14	経営管理の生成と発展⑤	人間関係論の特徴とその限界、その後の管理論の流れについて説明する。	
	第15	まとめ	本授業内容のまとめを行う。また、授業評価アンケートを実施し、理解度や目標到達度を確認する。	
自学自習の内容		レポート課題を課す。		
関連科目		基礎経営学		
教 科 書		経営管理 新版(塩次喜代明ほか、有斐閣アルマ)		
参 考 書		適宜紹介する。		
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。		
副担当教員		松野成悟		
備 考				